

製品名: PR48 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab16449

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300 |
| 分子量 | 70kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | PPP2R3B |
| 別名 | PPP2R3B; PPP2R3L; Serine/threonine-protein phosphatase 2A regulatory subunit B'' subunit beta; PP2A subunit B isoform PR48; Protein phosphatase 2A 48 kDa regulatory subunit |
| 遺伝子 ID | 28227.0 |
| SwissProt ID | Q9Y5P8 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト PPP2R3B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 364-413 |

背景

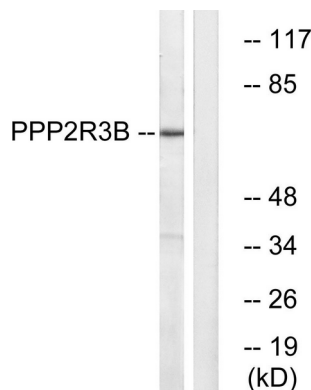
タンパク質ホスファターゼ 2 (旧称 2A 型) は、4つの主要な Ser/Thr ホスファターゼの1つであり、細胞の成長と分裂の負の制御に

関与しています。タンパク質ホスファターゼ 2 ホロ酵素は、構造サブユニット A、触媒サブユニット C、および調節サブユニット B からなるヘテロ三量体タンパク質です。調節サブユニットは、B/PR55、B'/PR61、および B''/PR72 ファミリーに分類される多様な遺伝子セットによってコードされています。これらの異なる調節サブユニットは、ホロ酵素に異なる酵素特異性と細胞内局在を付与します。この遺伝子産物は B''ファミリーに属します。B''ファミリーはさらにサブファミリーに分割されています。この遺伝子産物は、調節サブユニット B''のベータサブファミリーに属します。[RefSeq 提供、2010 年 4 月]機能:B 調節サブユニットは、基質選択性および触媒活性を調節し、また、触媒酵素の特定の細胞内区画への局在を指示する可能性があります。、その他:このタンパク質をコードする遺伝子は、X 染色体および Y 染色体の擬似常染色体領域 1 (PAR1) にあります。、類似性:1 つの EF ハンド ドメインを含みます。、サブユニット:PP2A は、36 kDa の触媒サブユニット (サブユニット C) と 65 kDa の定常調節サブユニット (PR65 またはサブユニット A) で構成される共通のヘテロ二量体コア酵素で構成され、さまざまな調節サブユニットと関連しています。コア二量体に結合するタンパク質には、3 つの調節サブユニット B ファミリー (R2/B/PR55/B55、R3/B''/PR72/PR130/PR59、R5/B'/B56 ファミリー)、48 kDa の可変調節サブユニット、ウイルスタンパク質、細胞シグナル伝達分子などが含まれる。CDC6 の N 末端領域と相互作用する。

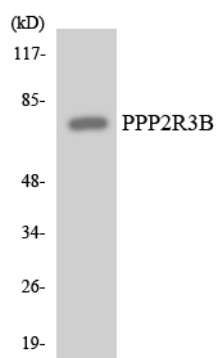
研究分野

シグナル伝達; タンパク質リン酸化; Ser / Thr ホスファターゼ

画像データ



PPP2R3B 抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



PPP2R3B 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。